

12月から取扱い表示が 変わる3つの理由

◎世界共通の記号に変わります

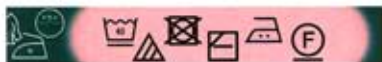
今までの取扱い記号は、日本独特のものでした。これでは、海外に輸出しても、外国人には理解できませんし、海外ファッションに付いている記号もわかりません。国際化社会に対応した世界共通の記号になります。

◎現代の洗濯技術に適したものに改正します

今までの衣類につけられている表示は、1968年に日本工業規格（JIS）として制定されたものです。今では、高機能の洗濯機や乾燥機なども普及し、当時の基準では対応できなくなり、改正されることになりました。

◎ファッション素材の進化に対応したクリーニング方法の情報提供

科学技術の進歩に伴って、フ



世界共通記号

洗濯技術の進化に対応



**ファッション多様化に対応
クリーニングの支援情報**

ファッション製品にも新しい素材や特殊な加工が取り入れられています。今まで家庭洗濯だけが対象でしたが、商業クリーニングのために専門的な取扱い方法も表示することになりました。



まごころクリーニング
ホームドライ

TEXTILE
TC ARE
品質情報研究所